

イギリス・ファシスト同盟 1933-1953 年 The British Union of Fascists, 1933-1953

MI5 文書・内務省記録・個人文書から読み解く英国極右運動史



ファシズムは、一般にドイツのアドルフ・ヒトラー政権やイタリアのベニート・ムッソリーニ政権と結び付けて語られることが多いものの、1930～40年代の英国政治においても顕著な存在でした。イギリス・ファシスト同盟（British Union of Fascists : BUF）は、元保守党・労働党所属の国会議員であったオズワルド・モズレーによって1932年に設立されました。当初は大きな支持を集め、『デイリー・メール』などの大衆紙からも支持を受けていました。同党およびその支持者たち——「黒シャツ隊（ブラックシャツ）」として知られる——は、人種主義的な英国帝国主義の言説を取り込み、ドイツやイタリアの同様の運動と共通する反ユダヤ主義的思想を展開しました。BUF

は反ファシスト団体との激しい衝突を繰り返し、1936年10月にはロンドン東部で発生した「ケーブル街の戦い」においてその対立が頂点に達しました。

約8,000点の画像を収録する本コレクションは、1933年から1953年にかけてのモズレーとBUFの政治的軌跡をたどる豊富な資料群を収めています。ナチスの宣伝活動家として知られるウィリアム・ジョイス（通称「ロード・ホー・ホー」）をはじめ、イギリス・ファシスト運動の主要人物たちの個人文書を幅広く収録しています。また、1930～1940年代を通じてBUFおよびその指導者モズレーの影響力抑制を図った英国政府各省庁の公文書も含まれています。その中には、英国保安局（MI5）によるモズレーおよび妻ダイアナ・モズレー（旧姓ミットフォード）の監視活動に関する記録も含まれており、これらは1940年のフランス敗北後に夫妻が抑留されるに至った経緯を明らかにしています。

BRITISH UNION OF FASCISTS



FASCIST HEADQUARTERS: KINGS ROAD, SLOANE SQUARE, S.W.3.

Telephone: SLOANE 7151 (5 lines)

Telegram: FASBRIT, SOUTHERN, LONDON.

大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000～4,999	5,000～9,999	10,000～19,999	20,000～29,999	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費 (Annual Hosting Fee) は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp





オズワルド・モズレーは裕福な貴族の家系に生まれ、その家柄は 12 世紀のジョン王の治世にまで遡ることができます。政治的変節を繰り返したモズレーは、わずか 21 歳で保守党所属の国会議員に当選しました。その後、議席を移して労働党へ加わりましたが、1931 年までには主要二大政党の双方に失望し、イタリアやドイツで台頭していた「新しい運動」を視察するようになりました。モズレーは 1932 年に英国ファシスト連合 (BUF) を設立し、その後、ナチス流の反ユダヤ主義や権威主義をますます強く主張するようになりました。

本コレクションの大部分は、英国ファシスト運動において地方または全国レベルの指導的立場を担った人物たちの個人文書から構成されています。これらの資料は、彼らがドイツ、イタリア、スペインにおけるファシスト運動に強い憧憬を抱いていたことを示しています。収録資料からは、英国情報機関が BUF の最高幹部層にまで深く浸透していたことが明らかになります。この情報活動は、1940 年にモズレーを含む複数のファシスト活動家の逮捕につながりました。文書には、モズレーおよび他の BUF 関係者が抑留された経緯や実態が詳細に記録されています。モズレーは 1943 年に自宅軟禁の形で釈放されましたが、その頃には英国とドイツ・イタリアのファシスト政権との戦争状態により、彼の政治思想は大きく信用を失っていました。

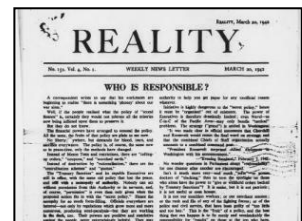
ナチス・ドイツの敗北にも動じることなく、モズレーは 1948 年に BUF の後継組織である Union Movement を設立しました。UM は、戦後に英国連邦諸国からの移民に反対する運動を展開した英国初期の政治組織の一つでした。モズレーは UM を通じてヨーロッパのネオ・ファシスト勢力との国際的な関係を維持しました。1951 年には英国を離れ、まずアイルランド、その後フランスへ移住しました。1950～1960 年代には、移民排斥と白人至上主義を掲げて国会議員への復帰を何度か目指しましたが、いずれも失敗に終わりました。モズレーは 1980 年にフランスで死去しました。

■収録資料

1. British Government papers on Sir Oswald Mosley's internment and release, 1939-1945

本パートには、サー・オズワルド・モズレーの抑留およびその後の釈放に関する内閣府、内務省、首相府の文書が収録されています。資料には、サー・エドワード・ブリッジズの私文書、モズレーの自由回復の可能性について議論した戦時内閣の議事録、さらに国内ファシスト運動がもたらす脅威に関するウィンストン・チャーチルの見解などが含まれています。

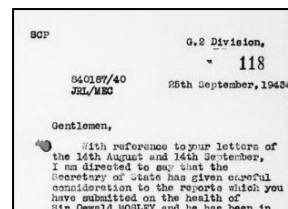
- ✧ CAB 127/335 (Cabinet Office: Private Collections of Ministers' and Officials' Papers; Private Papers of Sir Edward Bridges; Discussions in the War Cabinet on the release from detention of Sir Oswald and Lady Mosley)
- ✧ HO 262/6 (Ministry of Information: Home Intelligence Division (HI) Files; Fascism and the release of Sir Oswald Mosley: reports, memoranda and correspondence);
- ✧ PREM 4/39/5 (Prime Minister's Office: Confidential correspondence and papers; Sir Oswald Mosley)



2. Defence Regulation 18B detainee: Sir Oswald Mosley, 1943-1945

国防規則 18B は、第二次世界大戦勃発前に英国議会で可決された 1939 年緊急権限 (国防) 法的一条項でした。この規則により、政府はナチス支持者と疑われる人物を、人身保護令状 (habeas corpus) による保護を停止したうえで抑留することが可能となりました。サー・オズワルド・モズレーと妻のダイアナ・モズレー夫人、さらに複数の側近たちは、この規則に基づいてロンドンおよび後にマン島で抑留されました。

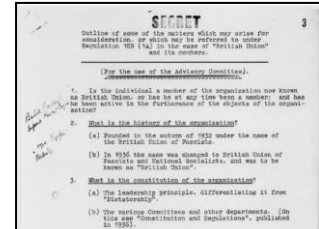
- ✧ HO 45/24891 (Action leading up to Detention Order no. 824,545/103)
- ✧ HO 45/24892 (Defence Regulation 18B review)
- ✧ HO 45/24893 (Police report of demonstration)
- ✧ HO 45/24894 (WAR: Defence Regulation 18B detainee: MOSLEY, Sir Oswald, founder of British Union of Fascists, 1943-1945)



3. Defence Regulation 18B, Advisory Committee papers: Sir Oswald Mosley, 1940

国防規則 18B は、第二次世界大戦勃発前に英国議会で可決された 1939 年緊急権限(国防)法的一条項でした。この規則により、政府はナチス支持者と疑われる人物を、人身保護令状による保護を停止したうえで抑留することが可能となりました。サー・オズワルド・モズレーと妻ダイアナ・モズレー夫人、さらに複数の側近たちは、この規則に基づいてロンドンおよび後にマン島で抑留されました。

- ✧ HO283/6 (Details of British Union of Fascists Companies, 1940-1941)
- ✧ HO283/7 (Financial accounts of the British Union of Fascists, 1935-1940)
- ✧ HO283/8 (Letter to Mr. Norman Birkett K.C. from the security services, 13 July 1940)
- ✧ HO283/9 (Brief for the Advisory Committee, July 1940)
- ✧ HO283/10 (Metropolitan Police report regarding accounts at Westminster Bank in the names of Allen, Dundas and Tabor, July 1940)
- ✧ HO283/11 (Complaint by Sir Oswald Mosley that he was not allowed access to papers before his appeal, July 1940)
- ✧ HO283/12 (Reasons for Order made under Defence Regulation 18B in the case of Oswald Ernald Mosley, 1940)
- ✧ HO283/13 (Notes of hearing: first day, 2 July 1940)
- ✧ HO283/14 (Notes of hearing: second day, 3 July 1940)
- ✧ HO283/15 (Notes of re-hearing: 15 July 1940)
- ✧ HO283/16 (Notes of re-hearing: 22 July 1940)
- ✧ HO283/17 (Papers accompanying the Advisory Committee's recommendation, 1940)
- ✧ HO283/18 (Advisory Committee's recommendation to the Secretary of State, 1940)



4. MI5 records on Sir Oswald Mosley and Lady Mosley, 1933-1951

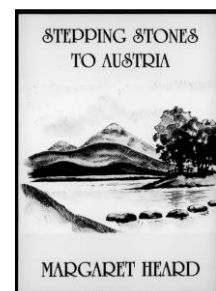
英国保安局(Security Service)、通称 MI5 は、オズワルド・モズレーが英国ファシスト連合(BUF)を設立した直後の 1933 年から、彼と妻ダイアナ・モズレー夫人に関するファイルを作成・管理していました。モズレーは著名な政治家であり、戦後も極右政治活動に関与し続けたため、MI5 は 1980 年の彼の死去まで継続的に監視と情報収集を行っていました。

- ✧ KV 2/884-KV 2/897 relate to Sir Oswald Mosley's activities between March 1933 and February 1951
- ✧ KV 2/1363-KV 2/1364 relate to Lady Diana Mosley during the period January 1934 to December 1946



5. Personal papers of notable BUF members, 1933-1953

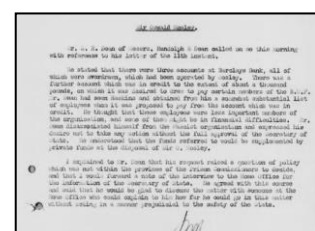
本パートは、Imperial War Museum 所蔵資料をもとに構成されており、1933 年から 1953 年にかけての英国ファシスト連合(BUF)の主要メンバーによる個人文書および書簡を収録しています。対象人物には、Captain H.W. Luttman-Johnson (January Club 創設者の一人)、William Joyce (BUF 宣伝部長、「ロード・ホー・ホー」として知られる対英ラジオ放送の声で有名)、J. Macnab, R. Ling, Margaret Heard が含まれます。また、Margaret Heard による著作『Stepping Stones to Austria』も収録されています。同書は、運動に参加したドイツ系の夫が抑留された経験を持つ彼女自身の生活を描いた回想録です。



6. Prison Commission Registered Papers on Sir Oswald Mosley and Lady Diana Mosley, 1940-1947

本巻には、サー・オズワルド・モズレーおよびダイアナ・モズレー夫人の抑留とその後の釈放に関する、刑務所委員会および内務省の文書が収録されています。

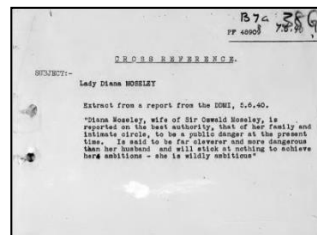
- ✧ PCOM 9/878 (MOSLEY Oswald: interned under Defence Regulation 18B)
- ✧ PCOM 9/880 (MOSLEY Lady Diana: interned under Defence Regulation 18B)



■注目資料ハイライト

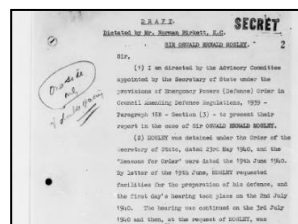
MI5 records on Oswald and Diana Mosley, 1933–1940

著名なファシスト指導者であったオズワルド・モズレーとダイアナ・モズレーに関するMI5の活動記録を収録しています。これらのファイルには、家宅捜索、諜報活動、その他の秘密工作に関する記録が含まれており、英国当局がモズレー夫妻を国家安全保障上の脅威としてどのように評価し、監視していたかを明らかにしています。



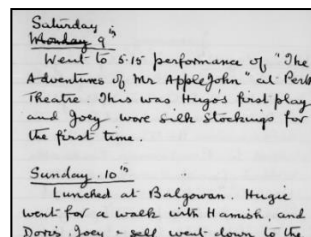
Advisory Committee recommendations regarding Mosley's internment in 1940

オズワルド・モズレーの抑留をめぐる諮問委員会の勧告に関する文書群です。報告書では、モズレーによる英国ファシスト連合(BUF)の指導の経緯、彼と組織が権力獲得を目指した計画、外国勢力の影響を受けていた可能性、さらに組織の財政状況に関する調査結果などが詳細に検討されています。



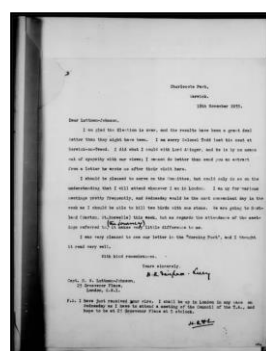
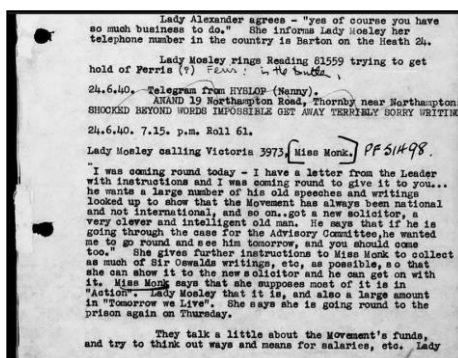
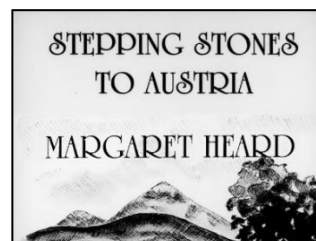
Captain Luttmann-Johnson's diary entries, 1937–1940

英国ファシスト運動の有力人物であったW. Luttmann-Johnsonの日常活動を記録した資料です。同時に、当時のヨーロッパにおける政治・軍事情勢に対する彼の見解も知ることができます。日記には、ナチス・ドイツの領土拡張政策に対する好意的な評価、彼が正当化した「英国の中立」への期待、さらにはスペイン内戦におけるフランコ率いる民族主義勢力の勝利を称賛する記述などが含まれており、彼のファシスト的な思想傾向が色濃く表れています。



Papers and correspondence of Margaret Heard, 1933–1953

本資料の大部分は、Margaret Heardによる著作『Stepping Stones to Austria』で構成されています。Heardは英国ファシスト運動に関与していました。本書では、夫が1940年に抑留された経緯や、その後オーストリアへ移住するまでの歩みが詳しく描かれており、ファシスト運動関係者の家族が経験した戦時下の生活とその後の人生を知ることができます。



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 **極 東 書 店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp